

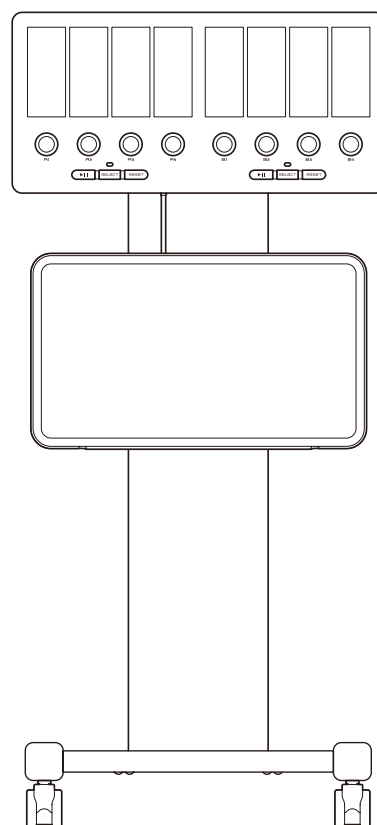


MEDICAL PRO
メディカルプロ

取扱説明書



ご使用の前に、必ず本書をよくお読みの上、
正しく安全にお使いください。



もくじ

安全上のご注意	4
使用上のご注意	7
各部の名称・同梱物	8
画面表示の状態と意味	10
ランプの色と意味	10
設置する	11
準備する	18
使用する	21
お手入れする	30
故障かな?と思ったら	31
主な仕様	裏表紙
廃棄方法	裏表紙

本品は電気刺激によって、全身の筋肉トレーニングを目的としています(医療機器ではありません)。

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

ここに示した注意事項は、あなたや他の方々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本品を正しく安全にお使いいただくために守っていただきたい事項です。

誤った使い方をしたときの危害や損害の程度を、以下の表示で区分して説明しています。

危険 誤った使い方をすると、「人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される」内容を示します。

警告 誤った使い方をすると、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示します。

注意 誤った使い方をすると、「人が軽傷を負う可能性や、物的損害(家屋、家財および家畜・ペットに関わる拡大損害)の発生が想定される」内容を示します。

守っていただく内容を、以下の図記号で説明しています。

禁止 禁止の行為であることを告げるものです。

注意 注意を促す内容があることを告げるものです。

強制 行為の強制や指示を告げるものです。

免責事項

火災、地震、暴動・テロなどの行為、その他の事項など、お客様の故意、または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して当社は一切責任を負いません。

使用する方についてのご注意

併用してはいけない方

危険

次のような医用電気機器とは、絶対に併用しないでください。

事故や医用電気機器の誤作動をまねき、身体に著しい障害をもたらすおそれがあります。

- ペースメーカーなどの体内植込み型医用電気機器
 - 人工心肺などの生命維持用医用電気機器
 - 心電計などの装着型医用電気機器
- 上記に当てはまる方は、本品を使用中の方にも触れないでください。

本品を近づけてはいけない機器

危険

- 本品を、ペースメーカーなどの体内植込み型医用電気機器を装着した方の装着部位に近づけないでください(本品と装着部位は22cm以上離してください)。

- 同じ施設内で医療機器を使用されている場合は、医療機器の取扱説明書に従って、本品と医療機器を適切な距離以上離して使用してください。

使用してはいけない方



警告

次のような方は使用しないでください。

事故や肌・身体のトラブルのおそれがあります。



- 医師にEMS機器の使用を禁じられている方
- 静脈血栓症の方、またはその疑いがある方
- 使用部位にボルト等の金属を埋め込んでいる方
- 使用部位に傷などの異常がある方
(やけど、水疱、病変、切開、創傷、活動性皮膚疾患または皮膚感染など)
- 妊娠中の方、出産直後の方
- 小さなお子様、ご自分で取扱説明書の内容を理解できない方
- 飲酒している方
- 発熱(38℃以上)している方

医師、専門家にご相談いただきたい方



警告

次のような方は必ず医師、専門家にご相談のうえ使用してください。

事故や肌・身体のトラブルのおそれがあります。



- 悪性腫瘍のある方
- 心臓疾患のある方、またはその疑いがある方
(心臓に痛みや動悸などの違和感を感じる方等)
- 心臓疾患の既往歴がある方
- 温度感覚喪失が認められる方
- 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある方
- 脳神経に異常を感じている方(てんかんなど)
- 骨粗しょう症など、骨に異常のある方
- 脊椎ならびに脚部の骨折、ねんざ、肉離れなどの急性(疼(と)う痛性)疾患のある方
- 血圧に異常がある方
- 使用部位やその周辺をけがしている方、または手術したことがある方
- 介護を受けている方、または付き添いなしで日常生活ができない方
- 体内にボルト等の金属を埋め込んでいる方
- 使用部位に知覚障害や異常(感染症、皮膚炎や傷など)のある方
- 血行障害のある方
- 使用部位やその周辺に刺青(タトゥー)を入れている方
- アレルギー体質の方
- 安静を必要とする方
- 身体に異常を感じている方
- 専用ジェルパッドが肌に合わない方
- 医師に運動を禁じられている方
- 長期間、運動していない方
- 医療機関で治療中の方
- 使用に不安がある方

使用してはいけない部位

警告

次のような部位には使用しないでください。

事故や肌・身体トラブルのおそれがあります。



- 首(頸部付近)、喉、頭部、顔
- 骨(背骨、ひじ・ひざなどの関節部位)
- 本書およびメディカルプロトレーニングブックで貼り位置を指定していない部位
- 傷口などの粘膜部位
- 当日、脱毛処理をした部位
- 整形手術をした部位
- 金属、プラスチック、シリコンなどを埋め込んである部位(人工関節含む)

ご使用いただく際のご注意

警告

次の注意事項を守って、使用してください。



- 同じ電極用ケーブルにつながった電極どうして胸部(心臓周辺)を挟み込んで使用しないでください(胸と背中、左右の脇下など)。事故や身体トラブルのおそれがあります。
- 専用ジェルパッドどうし、専用ベルトどうし、または専用ジェルパッドと専用ベルトを接触させた状態で使用しないでください。事故やケガのおそれがあります。
- リモコンの電池カバー、および乾電池をお子様の手の届くところに置かないでください。誤飲のおそれがあります。万が一、飲み込んだ場合はただちに医師に相談してください。
- 本品(付属品を含む)をお子様の手の届くところに置かないでください。ケガややけどのおそれがあります。
- 使用中は絶対に手で専用ジェルパッドや専用ベルトの電極部を触らないでください。強い刺激により、事故や身体トラブルのおそれがあります。
- 施術を施す方と施術を受ける方以外に本品を触れさせないでください。思わぬ事故のおそれがあります。
- 施術を受ける方本人の同意なしにプログラムを開始したり、レベルを上げたりしないでください。事故や肌・身体トラブルのおそれがあります。
- 分解、改造、修理はしないでください。事故やケガのおそれがあります。
- 落とす、ぶつけるなどの衝撃を与えないでください。破損のおそれがあります。そのまま使い続けると、事故やケガのおそれがあります。
- 専用ジェルパッドや専用ベルトに金属を接触させないでください。感電のおそれがあります。
- 濡れた手でリモコンの電池カバーをあけて乾電池にふれたり、交換したりしないでください。感電ややけどのおそれがあります。
- 他の電気製品・美容機器などとは併用しないでください。気分が悪くなったり、体調不良を起こすおそれがあります。
- 他製品のケーブルを本品に接続しないでください。本品および他製品の破損、または思わぬ事故のおそれがあります。
- 浴室など湿度の高いところでは使用しないでください。



警告：本品を、バスタブ、シャワー、あるいは水を張った容器の中で使用しないでください。



警告

次の注意事項を守って、使用してください。



- 本品は専門家による施術用として設計されています。専門家の操作、または専門家の監督のもとでのみ使用してください。
- プログラムを開始する前に、肌が検知されていることを必ず確認してください。本品では肌が検知されていないと肌検知アイコン()が点灯して、未検知をお知らせします。



警告：プログラム開始前に肌が検知されていることを必ず確認してください。

- 専用ジェルパッド、専用ベルトは必ず弊社提供の純正品を使用してください。故障やケガのおそれがあります。純正品以外を使用して発生したトラブルについては、一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- リモコン使用時は、必ずA側、B側どちらのリモコンかを確認し、意図したレベル変更を行ってください。



注意

次の注意事項を守って、使用してください。

事故やケガ、感電、破損、汚れなどのおそれがあります。



- 本品を電子レンジなどで温めたり、火気に近づけたりしないでください。
- 電極用ケーブルのスナップボタンに専用ベルト、専用ジェルパッド以外のものを取り付けしないでください。やけどやけが、故障の原因となります。
- 専用ジェルパッドは専用のウォーマーケース以外で温めないでください(ウォーマーケースでは装着時の冷たさを緩和させるための保温ができます)。
- 同じ専用ジェルパッドを複数の方へ使用しないでください。感染症のおそれがあります。
- 専用ベルトの電極部以外が汗や水などで濡れている状態で使用しないでください。
- メディカルプロ スタンドは倒れやすいため、寄りかかったりしないでください。
- 用途目的以外の使用や、取扱説明書の使用方法以外で使用しないでください。
- 小さなお子様・ペットには使用しないでください。また、小さなお子様・ペットが本品で遊ばないようにしてください。
- 睡眠薬等を服用した方、眠気がある方へは使用しないでください。
- 本品を使用中、他の方は使用部位に触れないでください。特に小さなお子様・ペットが触れないようご注意ください。
- 本品に液体をこぼさないでください。
- 使用中に電子機器(腕時計や歩数計など)を本体に近付けないでください。電子機器が誤作動するおそれがあります。
- 携帯電話、時計、磁気カード、パソコン、電子時計、磁気ディスク、ミュージックプレーヤーなど、磁気の影響を受けるものを、本品のリモコンに近づけないでください。機器類やデータが壊れるおそれがあります。

安全上のご注意(つづき)

ご使用いただく際のご注意(つづき)

⚠ 注意

次の注意事項を守って、使用してください。
事故やケガ、感電、破損、汚れなどのおそれがあります。



- 使用前に専用ジェルパッドと専用ベルトに破れなどの破損がないかを確認してください。
- 電極用ケーブルは専用ベルト、専用ジェルパッドにしっかり固定してください。しっかり固定できていないと、使用中の誤動作や、やけどの原因となります。
- 使用中または使用後に痛みや不快感を感じたり、肌荒れ、発疹、赤み、かゆみ、やけど、炎症などの異常があらわれたりしたときは使用を中止し、医師に相談してください。そのまま使用を続けると症状の悪化につながるおそれがあります。
- 同じ方へのトレーニングプログラムのご使用は1日1回までとし、また1日の使用時間は最大60分までとしてください。
- 初めて使用するときは、弱いレベルで使用してください。
- むやみにレベルを強くしたり、長時間使用すると、プログラム後の筋肉疲労や、皮ふのヒリヒリ感、赤みの原因となるおそれがあります。
- 身体や肌に異常を感じた場合は、ただちに使用を中止し、医師に相談してください。事故や体調不良の原因となるおそれがあります。
- 本品を使用するときは、金属製など通電するアクセサリー類を外してください。専用ジェルパッドや専用ベルトにアクセサリーが触れると事故やケガ、破損などのおそれがあります。

専用ACアダプターやケーブル類についてのご注意

⚠ 警告

次の注意事項を守って、使用してください。



- 専用ACアダプターのコードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工したりしないでください。また、重いものをのせたり、引っばったり、無理に曲げたりしないでください。コードを傷め、感電や故障、火災のおそれがあります。
- 端子部分が一度曲がったり、コネクタ部分に変形してしまった専用ACアダプターは使用しないでください。
- 濡れた手で専用ACアダプターの抜き差しはしないでください。感電ややけどのおそれがあります。
- 本体、専用ACアダプター、ウォーマーケース用ケーブル、電極用ケーブルの端子部には直接手で触れないでください。感電ややけどのおそれがあります。
- 専用ACアダプターの近くに燃えやすい物を置かないでください。火災のおそれがあります。
- 必ず同梱の専用ACアダプターを使用してください。それ以外を使用すると、故障や発火のおそれがあります。
- 電源プラグは根本までしっかり差し込んでください。
- 本体の端子部や専用ACアダプター、ケーブル類に付いたほこりなどは、乾いた布で拭くなどして定期的に清掃してください。
- 専用ACアダプターのコネクタ部分を接続する際は、まっすぐ挿入してください。
- 専用ACアダプターのコネクタ部分に液体や異物が付着しないようにしてください。

本体についてのご注意

⚠ 警告

次のような場合は、コンセントから専用ACアダプターを抜いてください。事故や感電、発火などのおそれがあります。



- 水や異物が本体、ウォーマーケース、専用ACアダプターに入ったり、かかったりした場合
- 雷が鳴り出した場合
- 停電になった場合
- コード類が損傷または断線した場合
(専用ACアダプター、ウォーマーケース用ケーブル、電極用ケーブル)
- 長期間使用しない場合

⚠ 注意

次の注意事項を守って、使用してください。



- たこ足配線をしないでください。事故や感電、発火などのおそれがあります。
- 本体の端子部、専用ACアダプター、ウォーマーケース用ケーブル、電極用ケーブルに金属製品やピン、ゴミを付着させないでください。
- 電極用ケーブルを引っ張らないでください。
- 収納時に専用ACアダプターのコードを本体やスタンドなどに巻きつけないでください。
- 専用ACアダプター、ウォーマーケース用ケーブル、電極用ケーブルを他の製品に使用しないでください。
- 専用ACアダプターをコンセントから抜くときは、コードを持たず必ずコネクタ部分を持って抜いてください。
- お手入れの際は、必ず専用ACアダプターをコンセントおよび本体から抜いてください。

使用上のご注意

乾電池についてのご注意

⚠ 注意

乾電池を取り扱うときは、次のことを守ってください。事故やケガ、故障などのおそれがあります。



- 乾電池に表示してある注意内容を必ず守ってください。
- 乾電池は+/-極を確かめ、正しく入れてください。
- 長期間使用しないときは、乾電池を取り出してください。
- 新旧・異種の乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 使用推奨期間内の乾電池を使用してください。
- 乾電池が液漏れしたときは、ただちに使用を中止し、(株)MTG お客様相談室に点検を依頼してください。
- 乾電池の液体が目、皮膚、衣類に付着した場合は、失明やけがのおそれがあります。すぐに多量のきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けてください。
- 使い切った乾電池はただちにリモコンから取り出してください。

本体や電波についてのご注意

⚠ 警告

次の注意事項を守って、使用してください。



- 本品は無線通信を行うため、病院などの無線機器の使用が禁止された区域では使用できません。このような場所では必ず使用前に施設に使用許可を取ってください。

⚠ 注意

次の注意事項を守って、使用してください。



- 航空機内への持ち込みは、航空会社によって異なります。事前にご利用の航空会社、空港の保安部門へお問い合わせください。

組み立て時のご注意

⚠ 警告

次の注意事項を守って、使用してください。



- 梱包材やビニール袋、ネジ、ワッシャー、コードクリップなどの組み立て用部材などをお子様の手の届くところに放置しないでください。誤飲や窒息のおそれがあります。

⚠ 注意

次の注意事項を守って、使用してください。



- 組み立て時にメディカルプロ スタンドや金具で指をはさまないように注意してください。
- メディカルプロ スタンドに本体を取り付ける際、落下させないように注意してください。

本品をご使用の際は下記の内容をよくお読みください。

- 本体、スタンドにものを乗せたり吊るしたりしないでください。
- 本品は、平坦な床に設置してください。
- 本品は肌に密着させる製品ですので、清潔にしてご使用ください(お手入れ方法については、本書の「お手入れする」をご覧ください)。

本品の無線通信機能に関するご注意

- 本品の無線通信機能は、日本国内規格に準拠し、認証を取得しています。本品を改造したり、本品記載の認証番号を消したりしないでください。電波法に抵触するおそれがあります。
- 無線基準認証の証明マーク、番号は製品本体背面のラベルに掲載されています。
- 本品の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジや他の産業・科学・医療用機器以外にも、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と表記します)が運用されています。
 1. 本品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
 2. 万一、本品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、本品の使用場所を速やかに変えるか、または本品の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
 3. 不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、(株)MTG お客様相談室までお問い合わせください。
- この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式(Wi-Fi)、FH-SS変調方式(Bluetooth)を採用し、与干渉距離は10mです。

2.4DS/OF1 (Wi-Fi)

2.4FH1 (Bluetooth)

- 無線通信時のセキュリティとして、「WPA2-PSK」(Wi-Fi)、弊社独自仕様のセキュリティ機能(Bluetooth)を設定しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分満たされない場合があります。データ通信を行う際はご注意ください。
- 無線通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 通信中はICカードなど他の通信媒体や金属、磁石など磁界を発生させるものを近づけないでください。故障やデータ破損の原因になります。
- 利用可能なチャネルは国により異なります。ご利用の国によっては、無線通信機能の使用が制限されている場合があります。その国/地域の法規制などの条件を確認のうえ、ご利用ください。
- Wi-Fiは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
- Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、株式会社MTGはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

オープンソースソフトウェアについて

- 本品は、GNU General Public License v2.0 (GPL2.0) ライセンスのもとで提供されるLittleFSというOSSを使用しています。
- 該当箇所、および改変部分のソースコードの開示を希望される場合は、株式会社MTGまでご連絡ください。

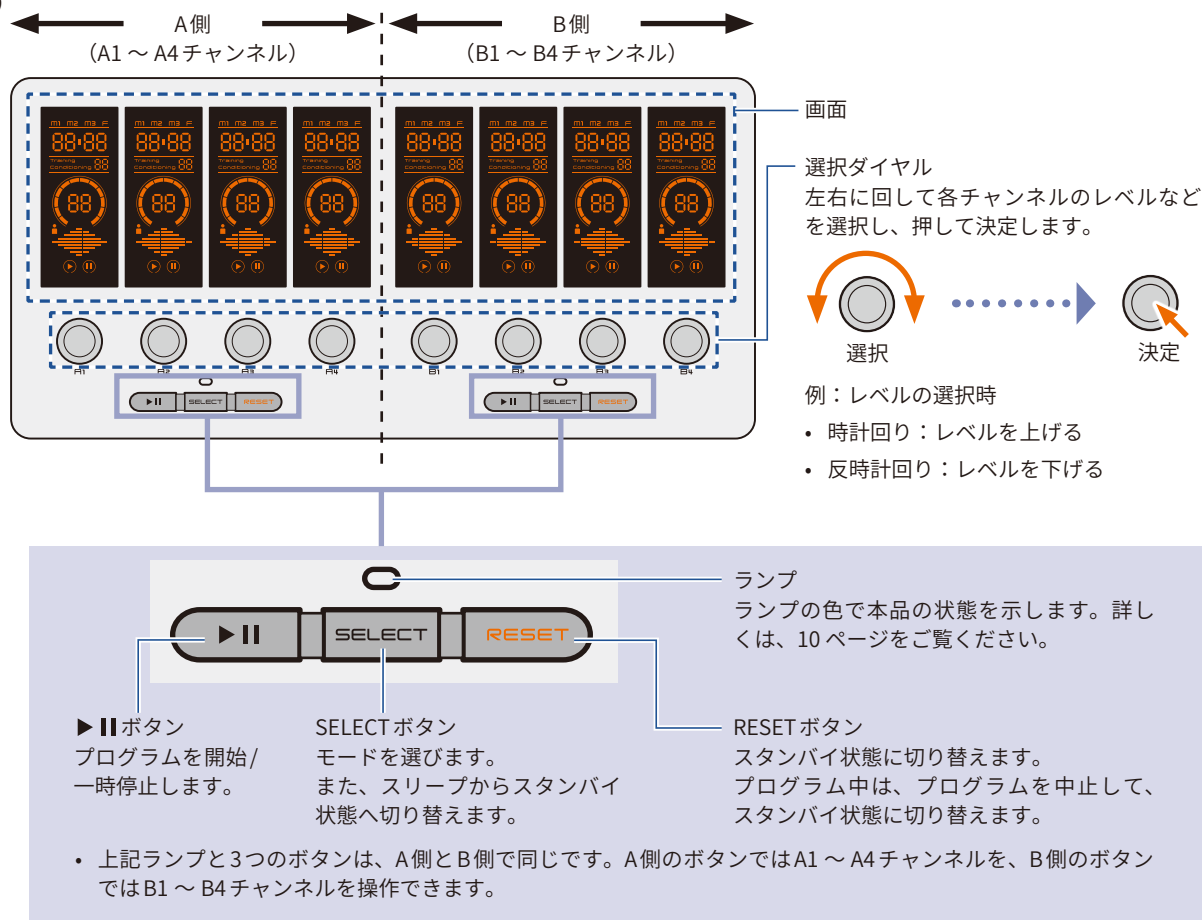
各部の名称・同梱物

設置の前に、すべての部品が揃っているかご確認ください。

本体

本体(1)

(表面)



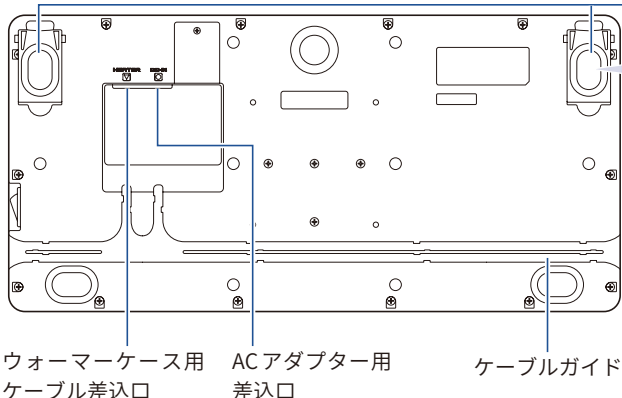
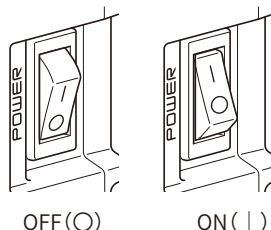
(右側面)

(裏面)

音量調節スイッチ
音声や効果音の音量を、2段階で調節できます。

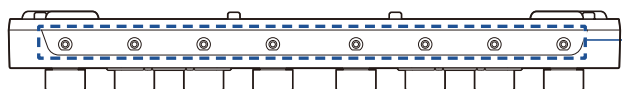


主電源スイッチ

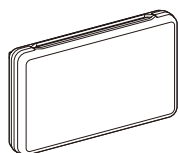


本体を平置きで使用する場合は、裏面のチルトスタンドを起こして傾斜をつけて使用することができます。

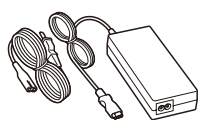
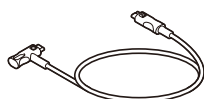
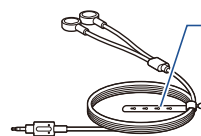
(下面)



電極用ケーブル差込口(8か所)



ウォーマーケース (1)

ACアダプター (1)
ACケーブル (1)ウォーマーケース用
ケーブル (1)電極用ケーブル (8)
※チャンネル判別ラベル付き

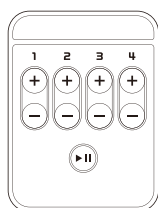
バンドで余った電極用ケーブルを束ねられます。



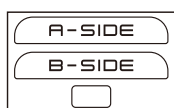
取扱説明書 (本書) (1)

セットアップ
ガイド (1)

メディカルプロ専用リモコン

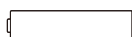


リモコン (2)



ラベルシート (2)

- ・ラベル (A側用)
- ・ラベル (B側用)
- ・目隠しラベル

お試し用電池
(単4形アルカリ乾電池)
(4)

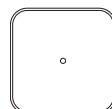
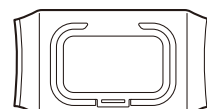
消耗品



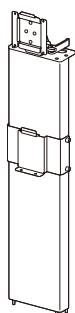
メディカルプロ専用ベルト (S) (4)



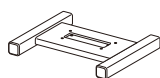
メディカルプロ専用ベルト (L) (4)

メディカルプロ専用
ジェルパッド (16)
※1袋2枚入メディカルプロ専用
ウェットシート (1)

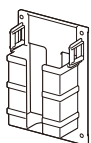
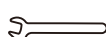
メディカルプロ スタンド



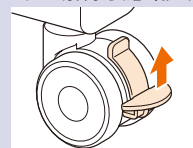
スタンド柱 (1)



台座 (1)

アダプター
ホルダー (1)コードクリップ
(3)ネジ (10)
※本体用、ウォーマー
ケース用、アダプター
ホルダー用共通ナット (4)
スプリングワッシャー (4)
平ワッシャー (4)スパナ (大)
(1)スパナ (小)
(1)キャスター
(ストッパーなし)
(2)キャスター
(ストッパー付き)
(2)

ロック解除状態 (移動時)

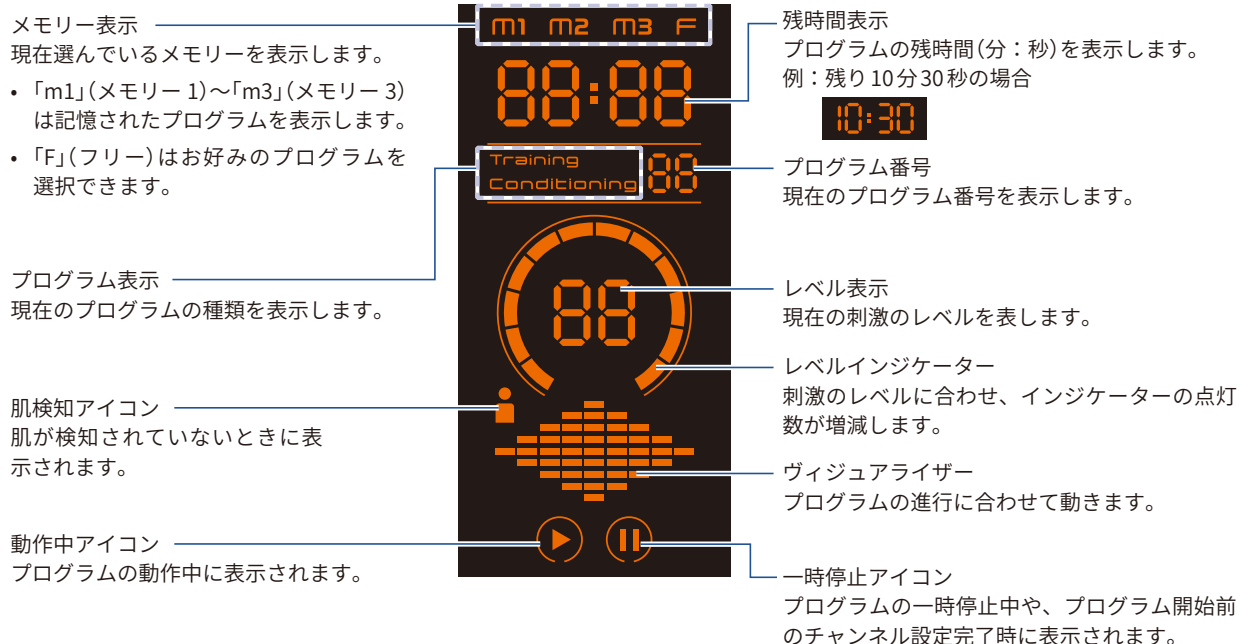


ロック状態 (設置時)

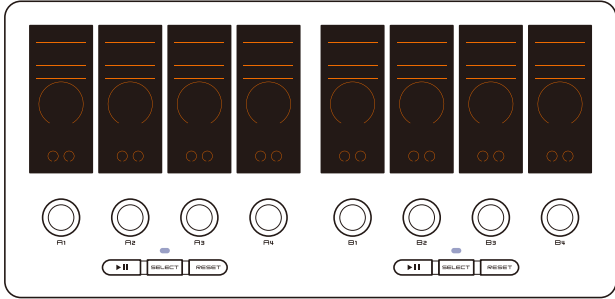


画面表示の状態と意味

本体にはA1～A4、B1～B4の8つのチャンネルそれぞれに画面があります。表示できる内容はすべて同じです。



ランプの色と意味

色	意味	
消灯	本体の主電源スイッチがOFF(○)になっています。	
赤色点灯	スリープ状態	画面が消灯しています。 SELECTボタンを押すと、スタンバイ状態に変わります。
	エラー状態 (画面にE:が表示)	本体にエラーが発生しています。 31 ページ「故障かな?と思ったら」をご覧ください。
緑色点灯	スタンバイ状態	画面が下図の表示(枠のみ点灯)になり、本品の操作を始めることができます。 通信ボックスとの通信は、オフになっています。 
	起動状態	モードや時間などの設定をしたり、プログラムを開始したりできます。
黄色点灯	本品と通信ボックス、または通信ボックスとサーバーの接続にエラーが発生しています。詳しくは、15 ページをご覧ください。再度接続設定をしてください。	
白色点灯	リモコンが登録されていません。 リモコン未登録時はお知らせのためにランプが白色点灯になります(プログラム実行中を除く)。	

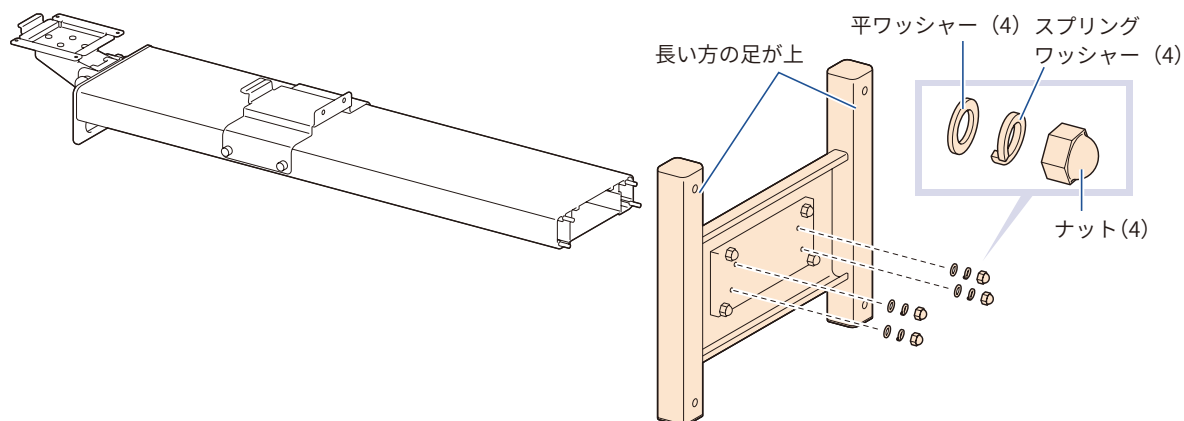
設置する

メディカルプロ スタンドを組み立てる

床などに傷を付けないよう、安定した場所にマットなどを敷いて作業してください。

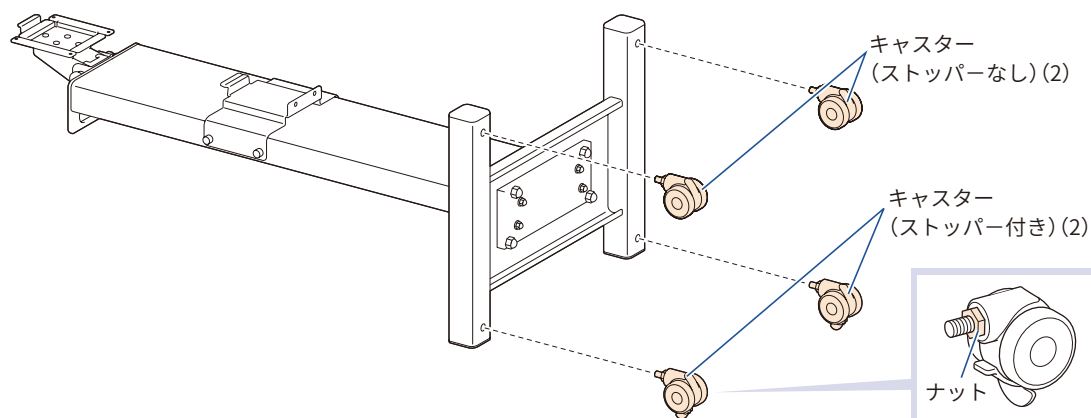
1 スタンド柱に台座を取り付ける。

- スタンド柱のロゴがある面を上に向けて置いてください。
- スパナ(小)でナットをしっかり締めこんでください。



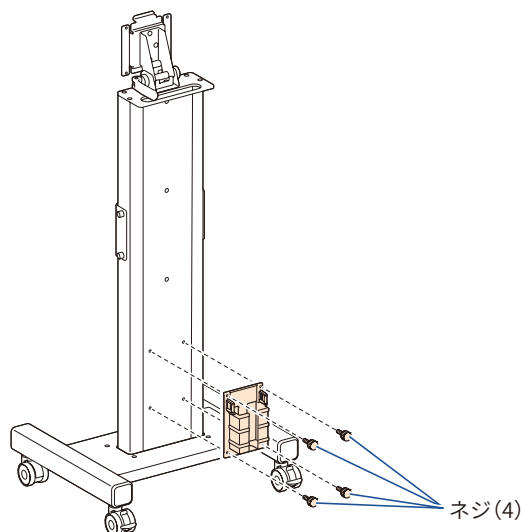
2 台座にキャスターを取り付ける。

- ストッパー付きのキャスターを下(背面側)に取り付けてください。
- スパナ(大)でキャスターに付いているナットをしっかり締めこんでください。



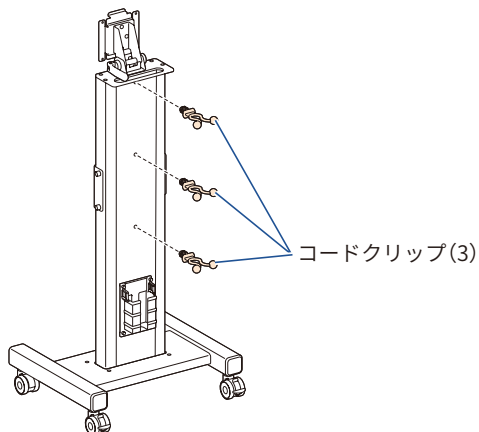
3 スタンド柱の背面にアダプターホルダーを取り付ける。

- ネジは手で回せます。



設置する(つづき)

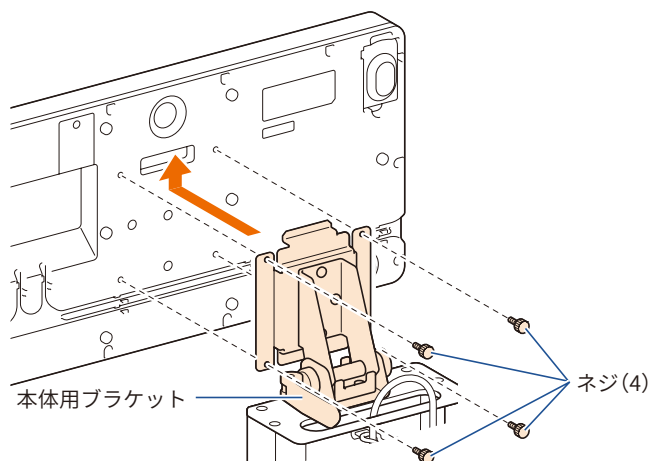
4 スタンド柱の背面にコードクリップを差し込む。



メディカルプロ スタンドに本体を取り付ける

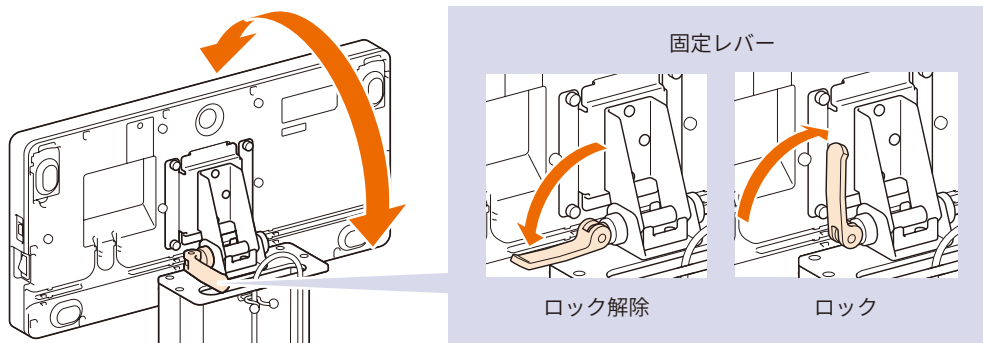
1 スタンドの本体用ブラケットに、本体を取り付ける。

- ネジは手で回せます。



2 本体の角度を調節し、固定レバーで固定する。

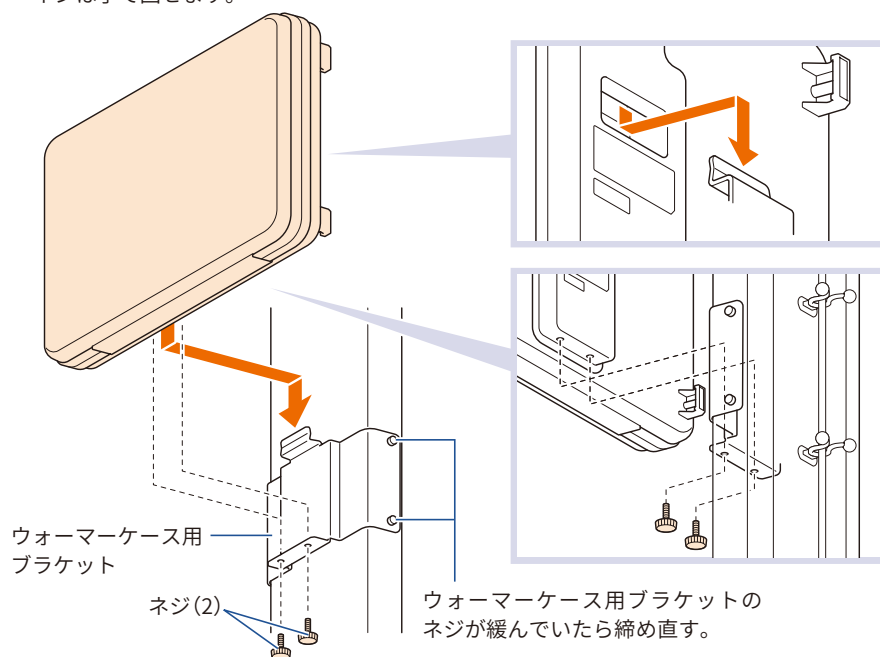
- 必ず最後までしっかり固定レバーを固定してください。
- 固定レバーのロックを解除するときは、必ず本体を手で支えてください。



メディカルプロ スタンドにウォーマーケースを取り付ける

1 スタンドのウォーマーケース用ブラケットに、ウォーマーケースを取り付ける。

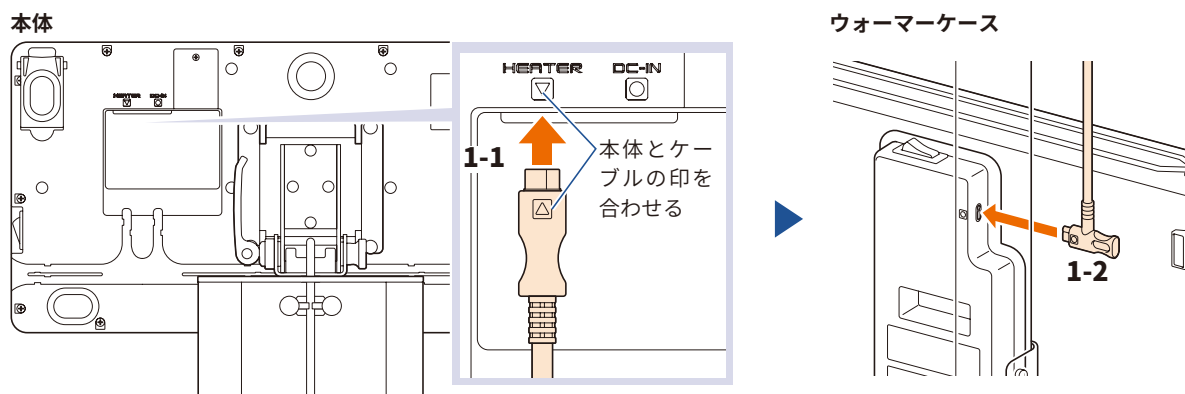
- ネジは手で回せます。



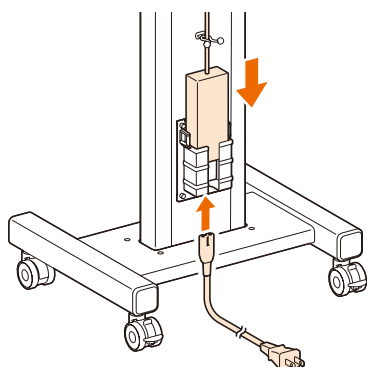
ケーブル類を接続する

1 ウォーマーケース用ケーブルを本体とウォーマーケースに接続する。

- ウォーマーケース用ケーブルは、ウォーマーケースの内側ポケットに収納されています。

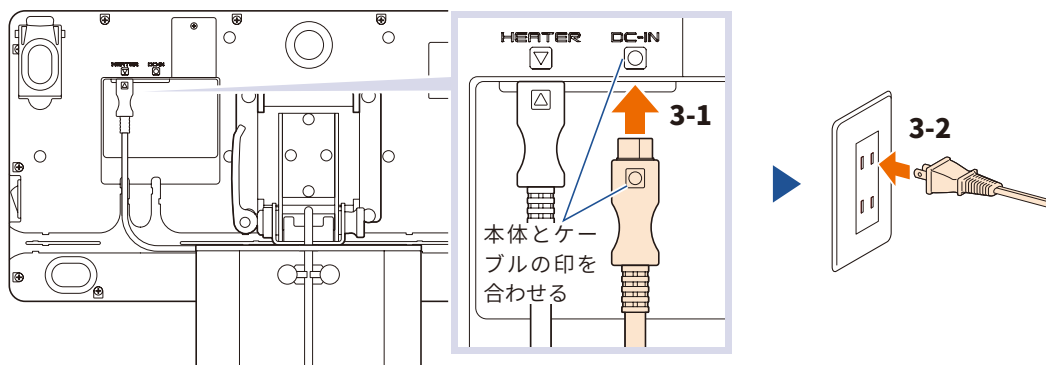


2 ACアダプターをアダプターホルダーに差し込む。

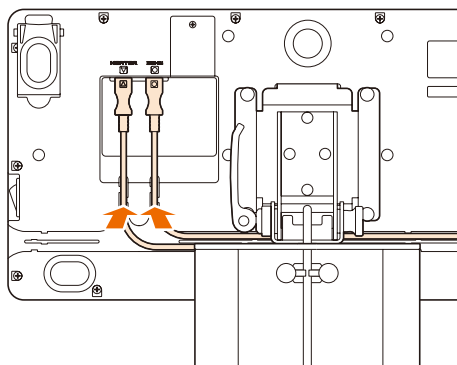


設置する(つづき)

3 ACアダプターを本体とコンセントに接続する。



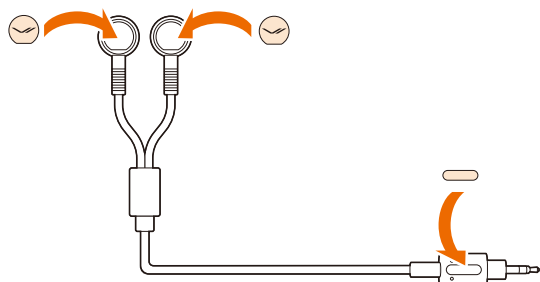
4 ケーブルを本体裏面のケーブルガイド(溝)に入れ込む。



電極用ケーブルを本体に接続する

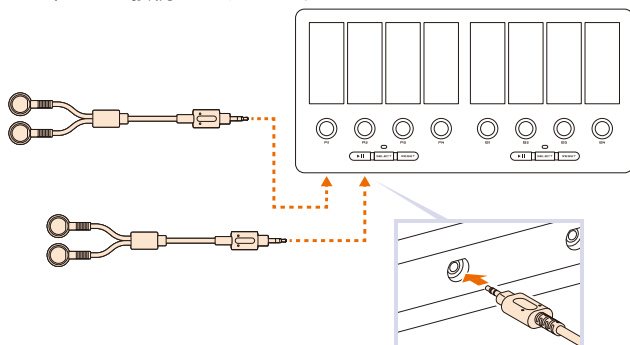
1 電極用ケーブルに付属のチャンネル判別ラベルを貼る。

- ケーブル1本につき3か所、同じ色のラベルを貼ってください。
- ラベルは8色ありますので、ケーブルごとに異なる色を使ってください。



2 電極用ケーブルを、本体の電極用ケーブル差込口に接続する。

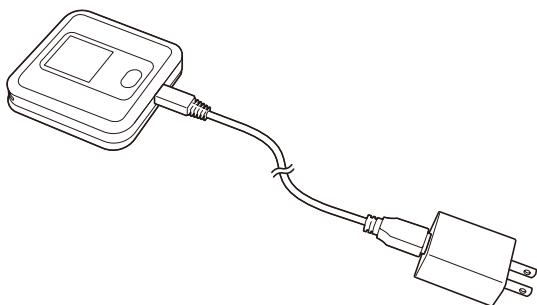
- 8本すべて接続してください。



通信ボックスと接続する

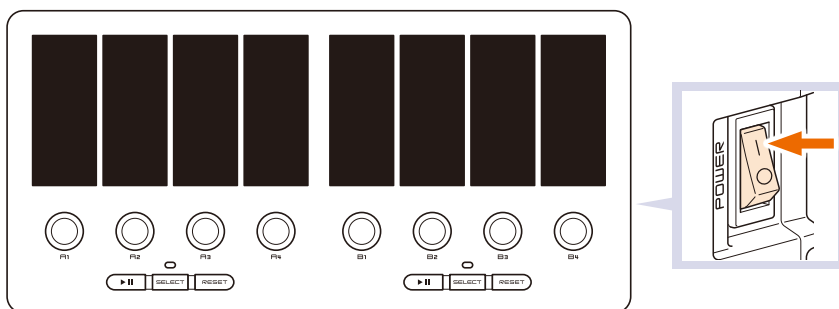
通信ボックスの電源が入った状態で本体の主電源スイッチをON(|)にすると、本体と通信ボックスが自動で接続されます。

1 通信ボックスをコンセントに接続し、電源を入れる。

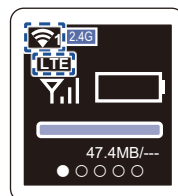


- 通信ボックスは、コンセントに接続すると自動的に電源が入ります。詳しくは、通信ボックスの取扱説明書をご覧ください。
- メディカルプロ使用時は常に通信ボックスの電源を入れておいてください。誤って電源を落とさないよう、設置場所を決めておくことをおすすめします。

2 本体の主電源スイッチをON(|)にし、通信ボックスの接続状況を確認する。



- 本体の主電源が入ると、音声流れ、本体と通信ボックスの接続が自動的に始まります。
- 通信ボックスの画面で以下を確認してください。
 - 左上の数字(接続台数)がメディカルプロの台数と同じか
 - 「LTE」の文字が表示されているか
- 接続が完了すると、本体は画面が約5秒間全点灯したあと、スリープ状態(画面：消灯、ランプ：白色点灯)になります。
※リモコン登録後はランプが赤色点灯になります。

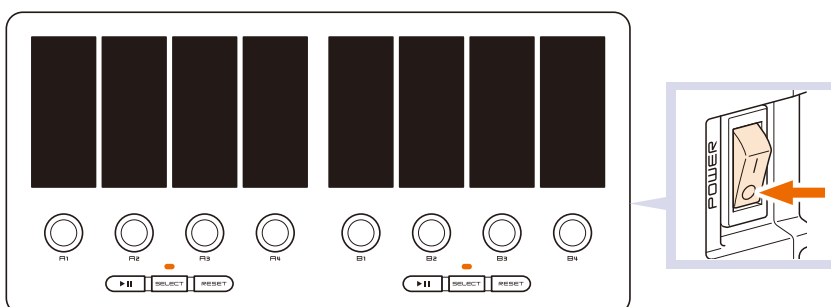


メディカルプロ専用リモコンの初期設定をする

2つのリモコンのうち1つをA側、もう1つをB側に設定して、本体に登録します。

- 必ずリモコンの電池を入れる前に、下記手順でリモコンのA-B切替スイッチの切り替えを行ってください。

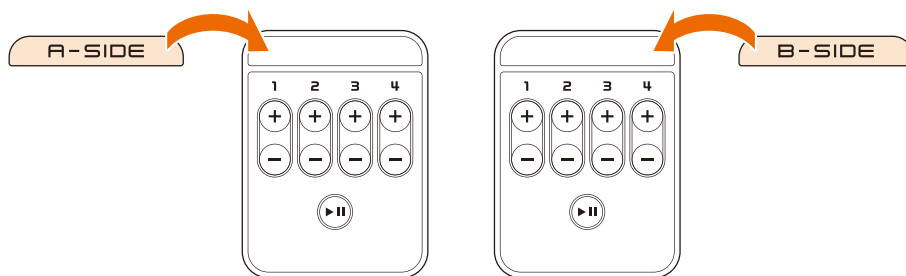
1 本体の主電源スイッチをOFF(O)にする。



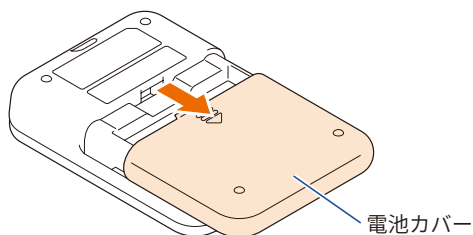
- 本体の主電源が切れます(画面：消灯、ランプ：消灯)。

設置する(つづき)

2 リモコン表面上部にラベルを貼る。

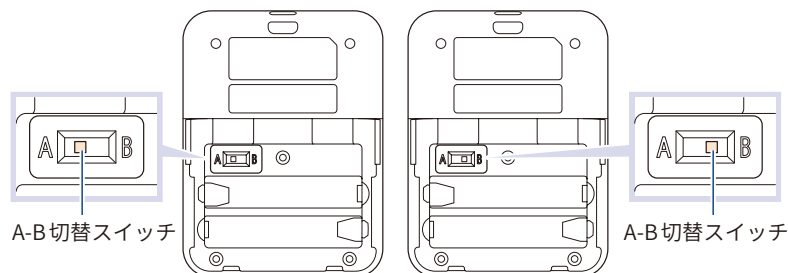


3 リモコン裏面の電池カバーを外す。



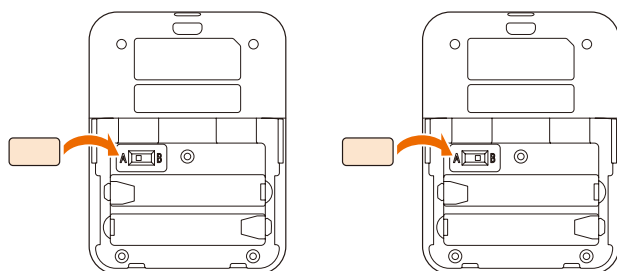
4 A-B切替スイッチを切り替える。

- 「A-SIDE」のラベルを貼った方を「A」側、「B-SIDE」のラベルを貼った方を「B」側にします。

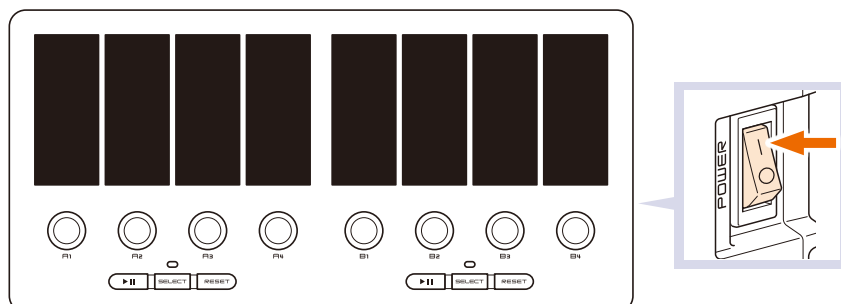


5 A-B切替スイッチの上に目隠しラベルを貼る。

- ラベルの表示とA-B切替スイッチを合わせたあとは、目隠しラベルを貼って、A-B切替スイッチを変更できないようにしてください。



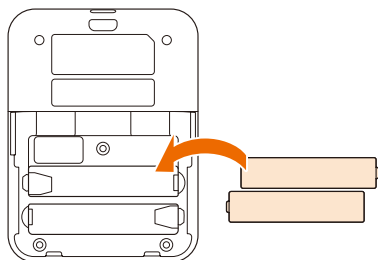
6 本体の主電源スイッチをON(|)にする。



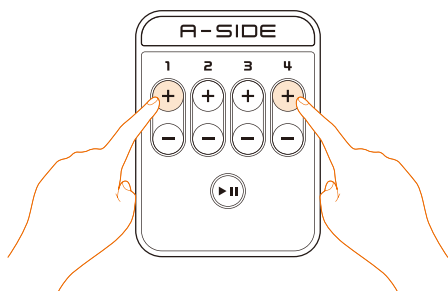
- 主電源が入ると、音声流れます(画面：消灯、ランプ：白色点灯)。
※リモコン登録後はランプが赤色点灯になります。

7 A側のリモコンに、単4形アルカリ乾電池2本を入れる。

- 2台のリモコンを同時に登録することはできません。手順7～9は必ず1台ずつ操作してください。

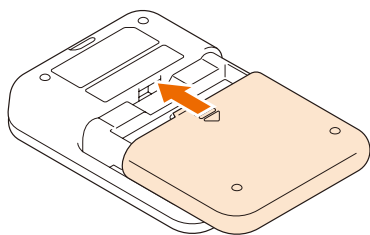


8 電池を入れて10秒以内に、リモコンの1チャンネルと4チャンネルの+ボタンを同時に押す。



- 本体との通信が始まり、本体にA側のリモコンが登録されます。登録完了すると、効果音が鳴り、本体のランプが約1秒緑色点滅したあとと緑色点灯になります。
- 登録できなかったときは、手順6からやり直してください。

9 電池カバーを取り付ける。



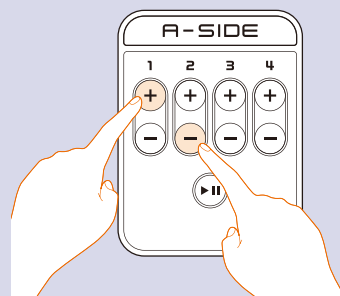
10 B側のリモコンで、手順7～9を行う。

- B側のリモコンの登録が完了すると、効果音が鳴り、本体のランプが約1秒緑色点滅したあとと緑色点灯になります。

登録がうまくいかないとき、新しいリモコンに変更するときは

リモコンの電池を入れて10秒以内に、リモコンの1チャンネルの+ボタンと2チャンネルの-ボタンを同時に押してリモコンの登録を削除してから、再度登録してください。

- 登録を削除すると、A側・B側両方のリモコンの登録が削除されます。
- リモコンを交換する際は、交換するのが片側だけでも、A側・B側両方のリモコンの再登録が必要です。
- リモコンの登録削除はどのリモコンからでも行えます。
- リモコンから発信される登録削除の信号は、同時に複数の本体が受信できてしまいます。本体が複数ある場合、リモコンの削除をしない本体は主電源を切ってください。

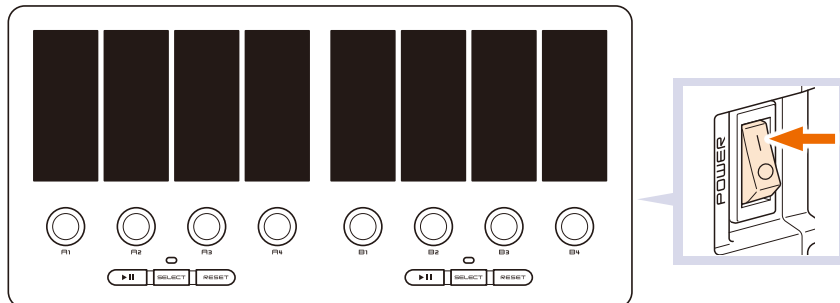


準備する

本体の主電源を入れる/切る

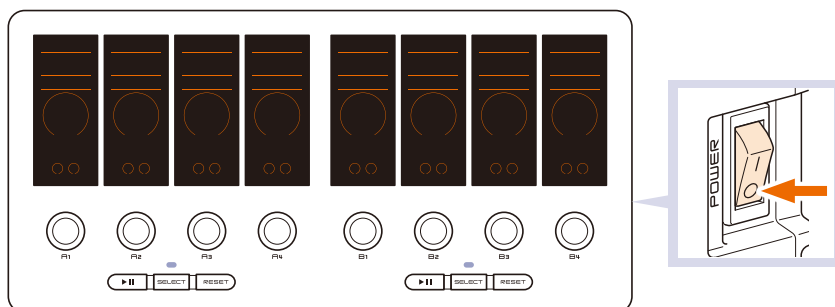
- 電極用ケーブルが本体に差し込まれ、本体の主電源が入っている状態のときには、電極用ケーブルのスナップボタンには絶対に触れないでください。やけどややけがの原因となります。

1 本体の主電源スイッチをON(|)にする。



- 主電源が入ると、音声の流れます。
- しばらくすると、A1 ～ A4、B1 ～ B4 のすべての画面が点灯したあと、画面が消灯し、スリープ状態(画面：消灯、ランプ：赤色点灯)になります。

2 主電源を切るときは、本体の主電源スイッチをOFF(O)にする。



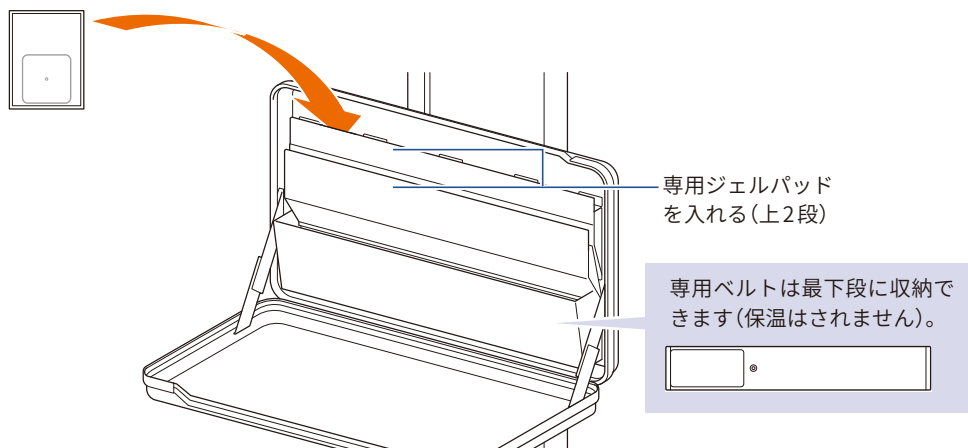
- 本体の主電源が切れます(画面：消灯、ランプ：消灯)。

メディカルプロ専用ジェルパッドをウォーマーケースに入れる

ウォーマーケースの上2段ポケットにはヒーターが内蔵されており、装着時の冷たさを緩和させるために専用ジェルパッドを保温できます。

1 ウォーマーケースのポケットに専用ジェルパッドの袋を入れ、ウォーマーケースを閉める。

- 専用ジェルパッドは、1つのポケットに2枚ずつ入れてください(専用ジェルパッドは1袋2枚入りです)。
- 開封後の専用ジェルパッドも、保管用シートの両面に貼りつけ、専用ジェルパッドが入っていた袋に入れて保管することをおすすめします。

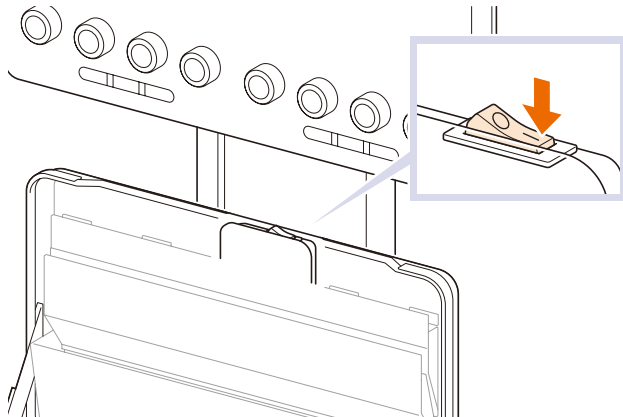


2 本体の主電源スイッチがON(|)になっていることを確認する。

- ・ウォーマーケースの電源は本体から供給されます。ウォーマーケースの電源を入れる前に、本体の主電源スイッチがON(|)になっていることを確認してください。

3 ウォーマーケースの電源スイッチをON(|)にする。

- ・専用ジェルパッドが保温されるまでおよそ1～2分かかります(室温23℃の場合)。



メディカルプロ専用ベルトを身体に装着する

専用ベルトは、肌表面の水分を通じて、電気刺激を伝えるしくみです。本品の電気刺激をしっかりと身体へ伝えるには「着用部の水分量や発汗」、「肌と電極部の密着」が大切です。

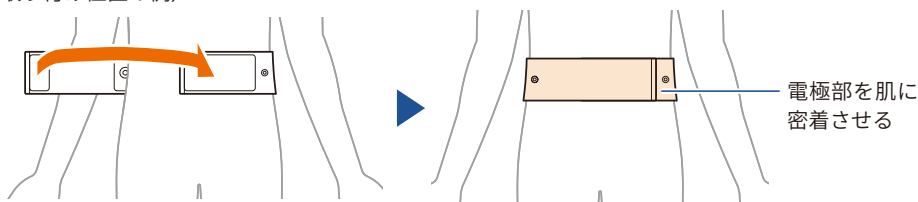
1 ウォーマーケースから専用ベルトを取り出す。

2 水分塗布のために、専用ベルトの内側をウェットシートで拭く。

3 身体に装着する。

- ・専用ベルトは必ず身体に巻き付けて、すべての電極部が肌に密着した状態で使用してください。巻き付けていない状態で使用するとやけどのおそれがあります。
- ・電極部が浮き上がっていると、電気刺激が感じられないことや、ピリピリ感が起きることがあります。専用ベルトを軽く引っ張りながら装着してください。
- ・メディカルプロ トレーニングブックで指定された位置以外へ専用ベルトを取り付けしないでください。やけどやけが、故障の原因となります。

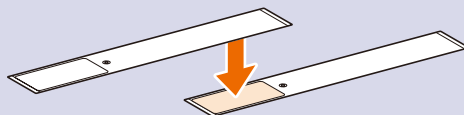
(取り付け位置の例)



メディカルプロ専用ベルトを連結する

専用ベルトは胴体・太もも用です。

装着する部位に合わせて面ファスナーで連結し、長さを調節してください。



準備する(つづき)

メディカルプロ専用ジェルパッドを身体に貼り付ける

- 破損や劣化、汚れ、粘着力が弱くなった専用ジェルパッドは使用しないでください。やけどのおそれがあります。
- 専用ジェルパッドどうしが貼り付いてしまった場合は、貼り付いた専用ジェルパッドを取り外して、両方とも新しい専用ジェルパッドに交換してください。貼り付いてしまった専用ジェルパッドを無理に剥がしてそのまま使用すると、やけどのおそれがあります。

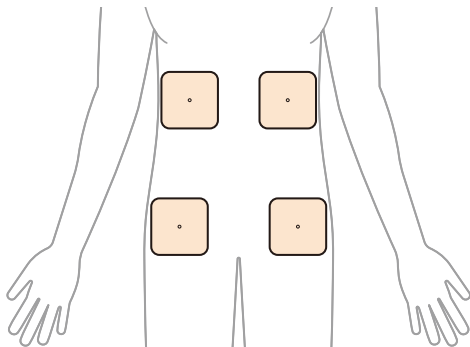
1 専用ジェルパッドを貼り付ける部位の汗などを、タオルなどで拭き取る。

2 ウォーマーケースから専用ジェルパッドを取り出す。

3 身体に貼り付ける。

- メディカルプロ トレーニングブックで指定された位置以外へ専用ジェルパッドを貼り付けしないでください。やけどやけが、故障の原因となります。

(貼り付け位置の例)



使用する

使い方(モード)を選ぶ

本製品には次の2つのモードが搭載されています。

• 登録された設定を呼び出して使う(メモリー 1～メモリー 3)：

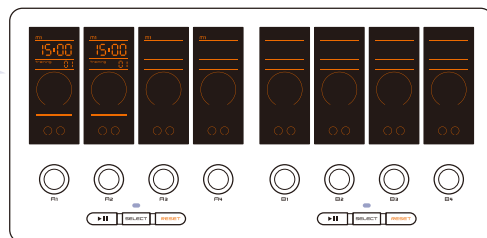
あらかじめよく使う設定を登録しておき、使用時は登録した設定を呼び出して刺激のレベルを調節するだけで、手軽に使うことができます。

- メモリーには、使用するチャンネル(1～4チャンネルの組み合わせ)と、各チャンネルでのプログラムの種類と番号、時間が登録できます。刺激のレベルは登録できません。
- 登録内容を変更する場合は、27 ページをご覧ください。
- 工場出荷時は、メモリー 1 (m1) ～メモリー 3 (m3) におすすめのプログラムが登録されています。詳しくはメディカルプロ トレーニングブックをご覧ください。

(メモリー登録の例)

メモリー 1

- 1、2チャンネル
- トレーニング 01
- 15分



メモリー 2

- 1チャンネル
 - トレーニング 03
 - 15分
- 2チャンネル
 - トレーニング 04
 - 15分

メモリー 3

- 1～4チャンネル
- コンディショニング 01
- 10分

• 使うたびにお好みの設定をする(フリーモード)：

使用するたびに、使用するチャンネル、プログラムの種類と番号、時間、レベルをお好みの内容に設定します。

本体の主電源を切ると、設定した内容は消去されます。

プログラムの詳細は、メディカルプロ トレーニングブックをご覧ください。

選ぶモードによって、使用手順が異なります。

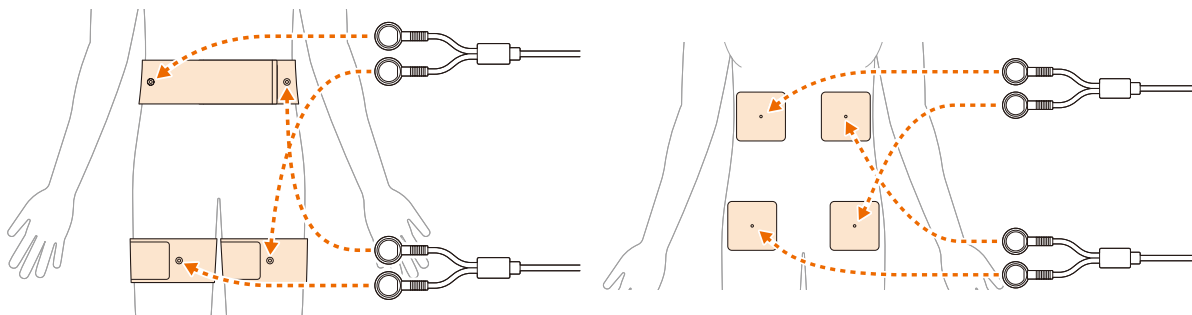
登録された設定を呼び出して使う(メモリー 1～メモリー 3)

1 専用ベルト、専用ジェルパッドに電極用ケーブルを接続する。

専用ベルト、専用ジェルパッドのスナップボタンの凸部と、電極用ケーブルの凹部の位置を確認し、カチッと音がするまでしっかり取り付けてください。

- 各チャンネルに接続した電極用ケーブルの2つのスナップボタンを、専用ベルトや専用ジェルパッドのどのスナップボタンに接続するかは、メディカルプロ トレーニングブックをご覧ください。
- 電極用ケーブルは、専用ベルト、専用ジェルパッドにしっかり固定してください。しっかり固定できていないと、使用中の誤動作や、やけどの原因となります。

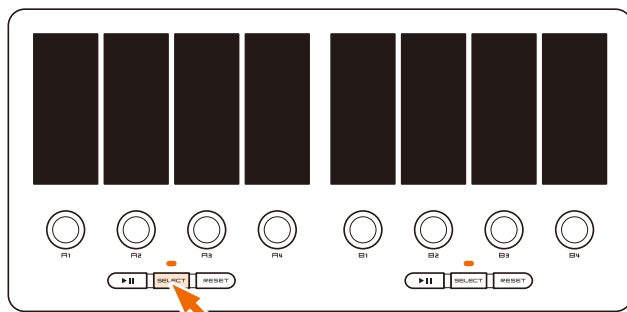
(接続例)



使用する(つづき)

2 使用するチャンネル側のSELECTボタンを押す。

- 押した側がスタンバイ状態(画面：枠のみ点灯、ランプ：緑色点灯)になります。
- A側とB側を両方使うときは、両方のSELECTボタンを押してください。

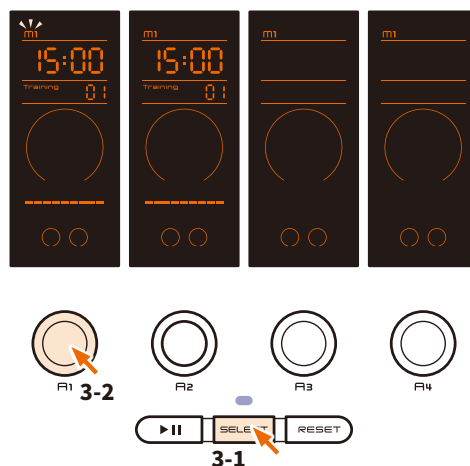


3 使用するメモリー番号を選ぶ。

3-1 使用するチャンネル側のSELECTボタンを押して「m1(メモリー 1)」～「m3(メモリー 3)」のいずれかを選びます。

3-2 メモリー番号が点滅しているチャンネルの選択ダイヤルを押して決定します。

- SELECTボタンを押すたびに、押した側のチャンネルのモード表示が同時に「m1」→「m2」→「m3」→「F」→「m1」…と切り替わります。
- メモリー番号の選択中は、各メモリー番号に現在登録されている設定内容が表示されます。
- m1～m3で呼び出した設定は使用チャンネルが固定です。チャンネル数を変えたいときは、F(フリーモード)を使用する(23ページ)か、m1～m3の登録内容を編集してください(27ページ)。
- イラスト内の設定値は説明用の一例です。初期設定のメモリー登録内容と異なる場合があります。

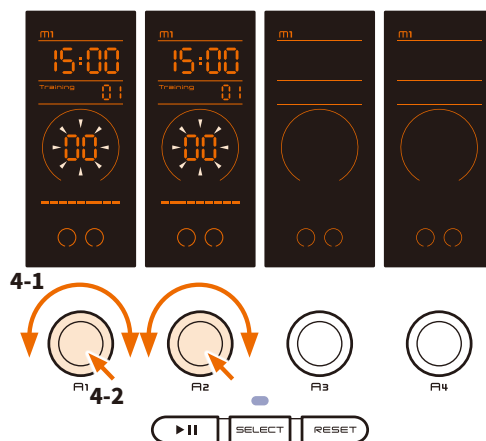


4 チャンネルごとにレベルを調節する。

4-1 各チャンネルの選択ダイヤルを回してレベルを変更します。レベルを変更し始めると、刺激の強さを確認するためのお試し電気刺激が数分間流れます。

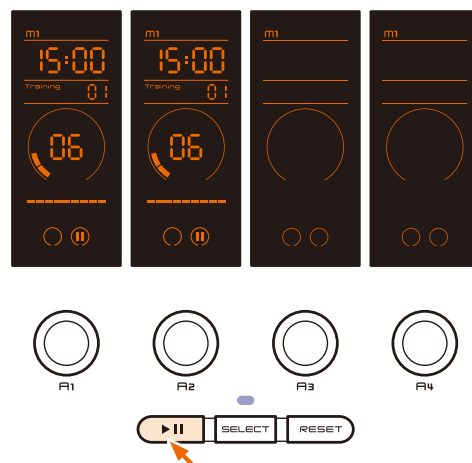
4-2 施術を受ける方に刺激の強さが適切か確認しながら、各チャンネルの選択ダイヤルを押してレベルを決定します。

- レベルは1(最小)～30(最大)の30段階で変更できます。
- 肌が検知されていない場合は肌検知アイコン(👤)が点灯し、レベルが調節できません(効果音も鳴って、肌の未検知をお知らせします)。専用ベルト、専用ジェルパッドが身体に正しく装着されているか、電極用ケーブルが本体と専用ベルト、専用ジェルパッドに正しく接続されているかを確認してください。
- レベル00表示のままではレベル決定がされず、プログラムを開始できません。
- 初めてお使いになる方には、弱いレベルで使用してください。慣れてきたら、レベルを調節してください。
- レベルを決定するとチャンネル設定が完了になり、画面に一時停止アイコン(⏸)が表示されます。
- 1つのチャンネルの設定が終わったら、ほかのチャンネルも同様に設定します。



5 ▶IIボタンを押してプログラムを開始する。

- 使用するチャンネルがすべて設定完了(II表示)になるまで、プログラムを開始できません。



6 プログラムが終了する。

効果音が鳴り、スタンバイ状態(画面：枠のみ点灯、ランプ：緑色点灯)になります。

- 効果音は使用している側のいずれかのボタンを押すまで鳴り続けます。

7 専用ベルト、専用ジェルパッドを身体から取り外す。

8 専用ベルト、専用ジェルパッドから電極用ケーブルを取り外す。

9 専用ベルトをウォーマーケースにしまう。

- 専用ジェルパッドの保管用シートを誤って廃棄しないようにご注意ください。
- 専用ジェルパッドを保管するときは、保管用シートの両面に1枚ずつ貼り付け、ウォーマーケースのポケット、もしくは専用ジェルパッドが入っていた袋に収納してください。
- 未使用時、電極用ケーブルを本体と接続したままにする場合は、電極用ケーブルをバンドで束ねて、ウォーマーケースのメッシュポケット部分(温かくないところ)に入れると、きれいに収納できます。

使うたびにお好みの設定をする(フリーモード)

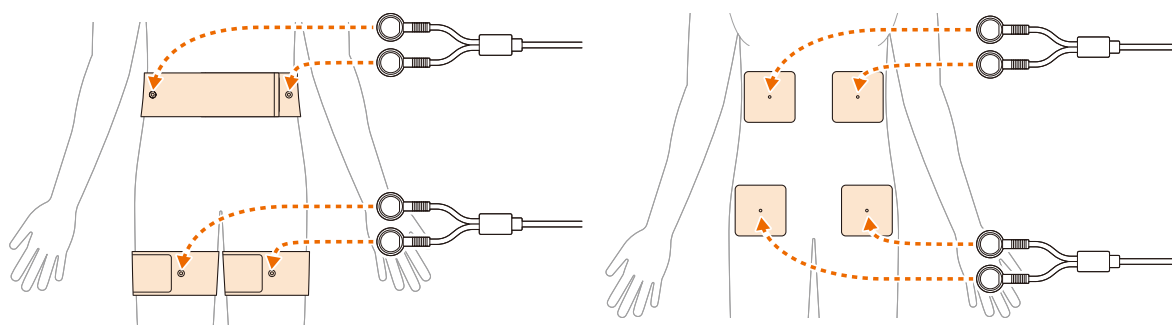
プログラムの詳細は、メディカルプロ トレーニングブックをご覧ください。

1 専用ベルト、専用ジェルパッドに電極用ケーブルを接続する。

専用ベルト、専用ジェルパッドのスナップボタンの凸部と、電極用ケーブルの凹部の位置を確認し、カチッと音がするまでしっかり取り付けてください。

- 電極用ケーブルのスナップボタンに専用ベルト、専用ジェルパッド以外のものを取り付けないでください。やけどややけが、故障の原因となります。
- 各チャンネルに接続した電極用ケーブルの2つのスナップボタンを、専用ベルトや専用ジェルパッドのどのスナップボタンに接続するかは、メディカルプロ トレーニングブックをご覧ください。
- 電極用ケーブルは、専用ベルト、専用ジェルパッドにしっかり固定してください。しっかり固定できていないと、使用中の誤動作や、やけどの原因となります。

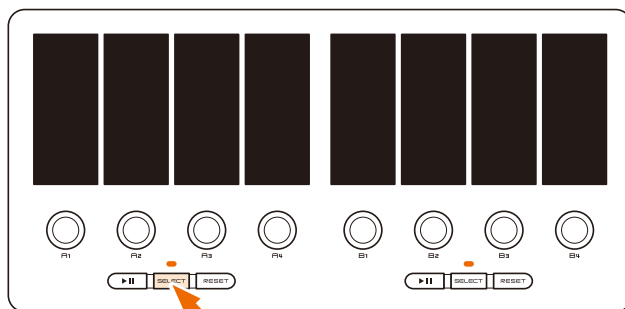
(接続例)



使用する(つづき)

2 使用するチャンネル側のSELECTボタンを押す。

- 押した側がスタンバイ状態(画面：枠のみ点灯、ランプ：緑色点灯)になります。
- A側とB側を両方使うときは、両方のSELECTボタンを押してください。

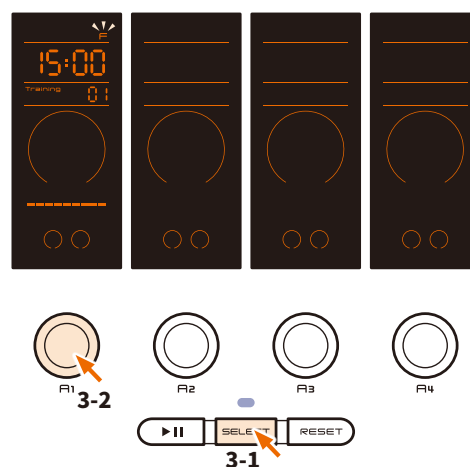


3 フリーモードを選ぶ。

3-1 使用するチャンネル側のSELECTボタンを押して「F(フリーモード)」を選び、

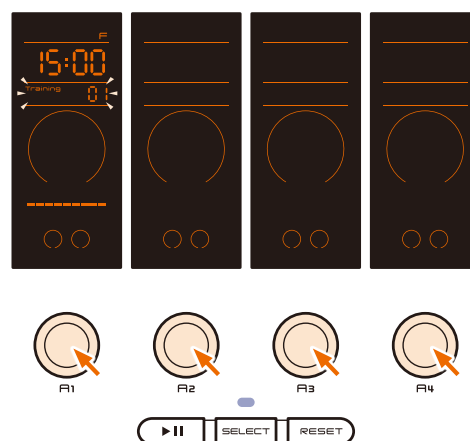
3-2 使用するチャンネル側の1番(A1またはB1)の選択ダイヤルを押して決定します。

- SELECTボタンを押すたびに、押した側のチャンネルのモード表示が同時に「m1」→「m2」→「m3」→「F」→「m1」…と切り替わります。
- フリーモードを選ぶと、フリーモードの初期値(プログラム種類: トレーニング、プログラム番号:01、時間:15分)が表示されます。



4 使用するチャンネルの選択ダイヤルを押し、チャンネルを選ぶ。

- 手順8でプログラムを開始するまで、チャンネルの追加/削除ができます。
 - チャンネルを追加するとき
未使用のチャンネルの選択ダイヤルを押します。
 - チャンネルを削除するとき
削除するチャンネルの選択ダイヤルを約2秒長押しします。



5 チャンネルごとにプログラムの種類と番号を選ぶ。

5-1 各チャンネルの選択ダイヤルを回して選択し、

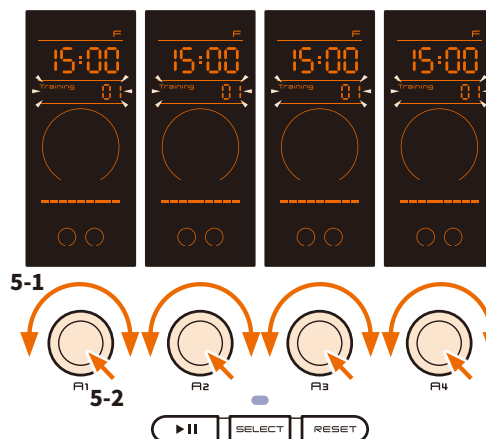
5-2 押して決定します。

- Training(トレーニング)

- Conditioning (コンディショニング)

プログラムの詳細は、メディカルプロ トレーニングブックをご覧ください。

- プログラムの種類と番号はチャンネルごとに選べます。
- 決定した内容は変更できません。再変更したい場合は、手順4の操作に従って、チャンネルを削除してから、もう一度そのチャンネルの設定をやり直してください。
- 1つのチャンネルの設定が終わったら、ほかのチャンネルも同様に設定します。

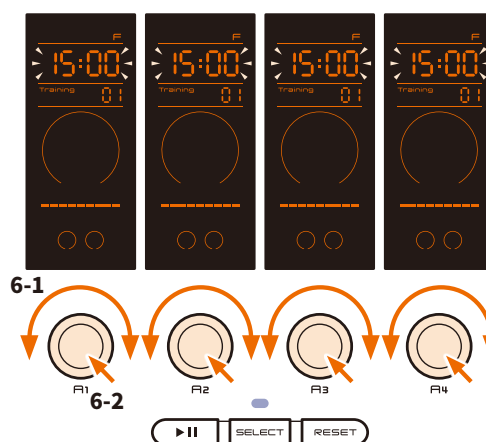


6 チャンネルごとにプログラムの時間を設定する。

6-1 各チャンネルの選択ダイヤルを回して時間を設定し、

6-2 押して決定します。

- 時間は5分刻みで設定できます。設定できる時間の長さはプログラムごとに異なります。詳しくは、メディカルプロ トレーニングブックをご覧ください。
- 1つのチャンネルの設定が終わったら、ほかのチャンネルも同様に設定します。

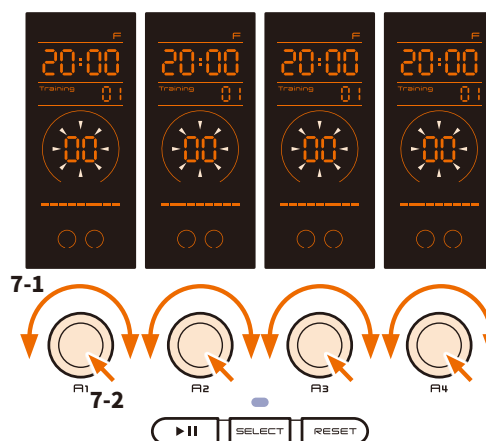


7 チャンネルごとにレベルを調節する。

7-1 各チャンネルの選択ダイヤルを回してレベルを変更します。レベルを変更し始めると、刺激の強さを確認するためのお試し電気刺激が数分間流れます。

7-2 施術を受ける方に刺激の強さが適切か確認しながら、各チャンネルの選択ダイヤルを押してレベルを決定します。

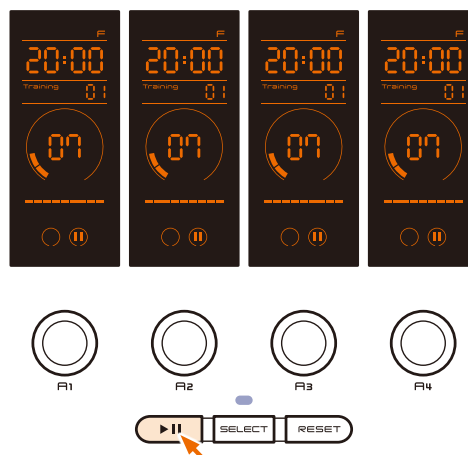
- レベルは1 (最小) ~ 30 (最大)の30段階で変更できます。
- 肌が検知されていない場合は肌検知アイコン(■)が点灯し、レベルが調節できません(効果音も鳴って、肌の未検知をお知らせします)。専用ベルト、専用ジェルパッドが身体に正しく装着されているか、電極用ケーブルが本体と専用ベルト、専用ジェルパッドに正しく接続されているかを確認してください。
- レベル00表示のままではレベル決定がされず、プログラムを開始できません。
- 初めてお使いになる方には、弱いレベルで使用してください。慣れてきたら、レベルを調節してください。
- レベルを決定するとチャンネル設定が完了になり、画面に一時停止アイコン(II)が表示されます。
- 1つのチャンネルの設定が終わったら、ほかのチャンネルも同様に設定します。



使用する(つづき)

8 ▶||ボタンを押してプログラムを開始する。

- 追加されているチャンネルがすべて設定完了(▶||表示)になるまで、プログラムを開始できません。



9 プログラムが終了する。

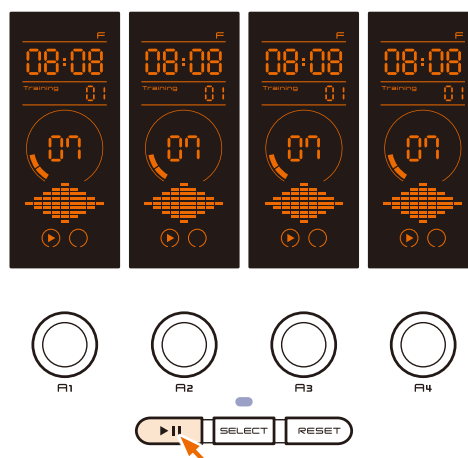
効果音が鳴り、スタンバイ状態(画面：枠のみ点灯、ランプ：緑色点灯)になります。

- 効果音は使用している側のいずれかのボタンを押すまで鳴り続けます。
- 以降の手順は、21 ページ「登録された設定を呼び出して使う(メモリー 1～メモリー 3)」の手順7～9を参照してください。
- 本体の主電源を切ると、フリーモードで設定した内容は消去されます。

プログラムを一時停止/再開する

一時停止する側の▶||ボタンを押します。

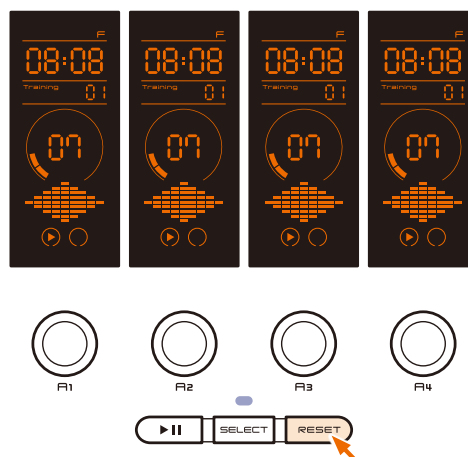
- プログラムが一時停止し、画面に一時停止アイコン(▶||)が表示されます。
- 再開するときは、再度▶||ボタンを押します。プログラムが一時停止した続きから再開します。
- プログラム中に肌検知エラーが起こったときも、全チャンネルのプログラムが一時停止されます。このときは肌検知アイコン(■)が点灯したチャンネルの専用ベルト、専用ジェルパッドが身体に正しく装着されているか、電極用ケーブルが本体と専用ベルト、専用ジェルパッドに正しく接続されているかを確認してください。



プログラムを途中で終了する

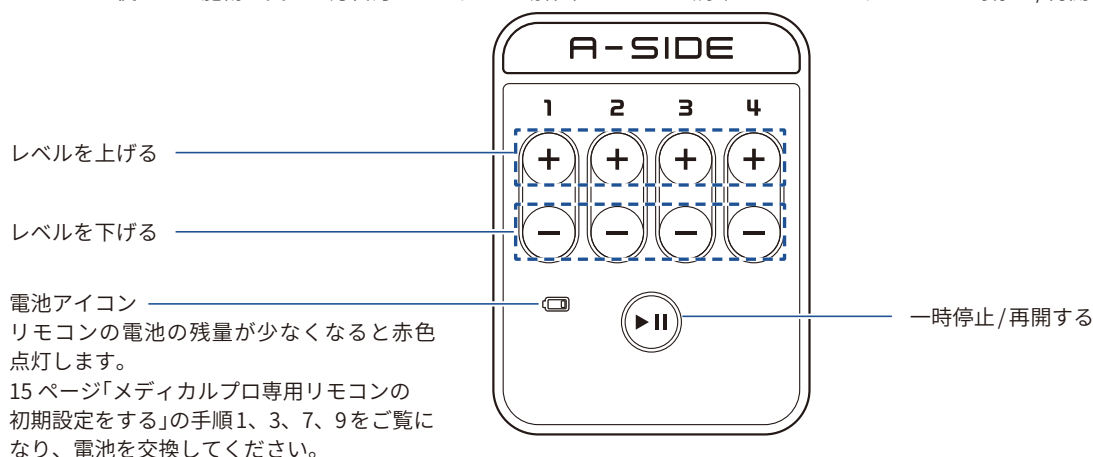
終了する側のRESETボタンを押します。

- A1～A4 (またはB1～B4) のすべてのプログラムが終了し、画面が消灯します。
- 途中で終了した場合は、途中から再開はできません。



メディカルプロ専用リモコンから操作する

リモコンを使って、施術を受ける方自身がプログラム動作中にレベルを調節したり、プログラムを一時停止/再開したりできます。



- ・ リモコンはAチャンネル用/Bチャンネル用の2つあります。必ず、使用するチャンネルに対応するリモコンを使用してください。
- ・ 次のリモコン操作は無効になります。
 - プログラムの開始前や終了後に行ったリモコン操作
 - 本体の選択ダイヤルの操作中に、リモコンから行ったレベル変更

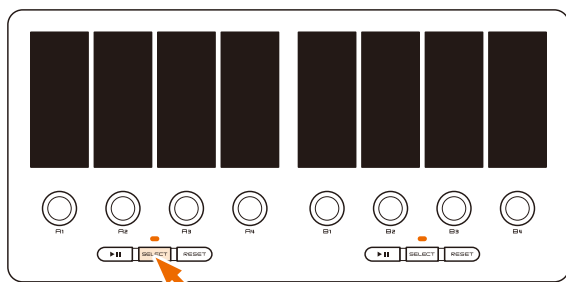
お好みの設定内容をメモリーに登録する

メモリー 1～メモリー 3 によく使う設定を登録できます。

- ・ メモリーには、使用するチャンネル(1～4チャンネルの組み合わせ)と、各チャンネルでのプログラムの種類と番号、時間が登録できます。
- ・ 本品に登録できるメモリーはメモリー 1～メモリー 3の3つです。またメモリーはA側とB側で共通です。
- ・ 登録した内容を変更するときも、同じ手順です。
- ・ メモリー登録の操作はA側、B側どちらでも行えます。ここでは、A側で登録の操作を行う例を説明します。

1 A側のSELECTボタンを押す。

- ・ A側がスタンバイ状態(画面：枠のみ点灯、ランプ：緑色点灯)になります。

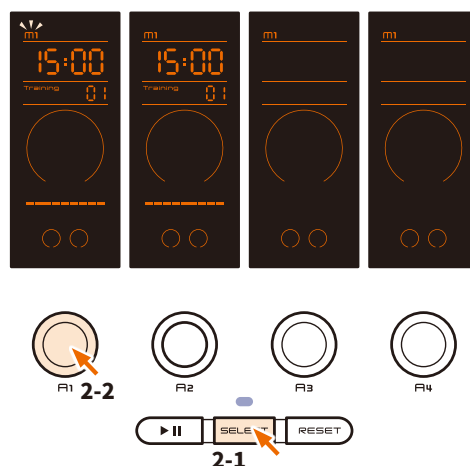


2 登録したいメモリー番号を選ぶ。

2-1 A側のSELECTボタンを押して「m1(メモリー 1)」～「m3(メモリー 3)」のいずれかを選び、

2-2 A1の選択ダイヤルを押して決定します。

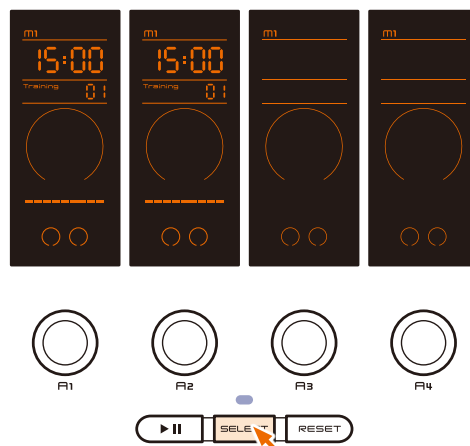
- ・ SELECTボタンを押すたびに、モード表示が同時に「m1」→「m2」→「m3」→「F」→「m1」…と切り替わります。
- ・ メモリー番号の選択中は、各メモリー番号に現在登録されている設定内容が表示されます。



使用する(つづき)

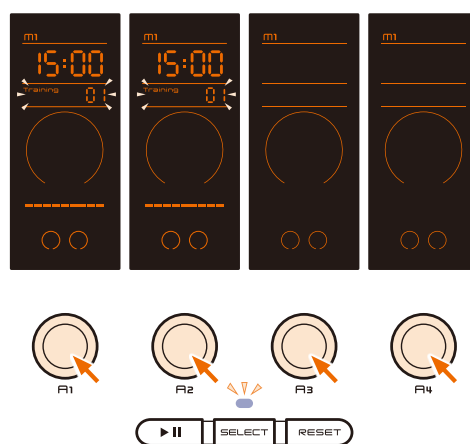
3 SELECT ボタンを約2秒長押しする。

- 編集モードになり、ランプが緑色点滅します。



4 必要に応じて、チャンネルを追加/削除する。

- チャンネルを追加するとき
追加するチャンネルの選択ダイヤルを押します。
- チャンネルを削除するとき
削除するチャンネルの選択ダイヤルを約2秒長押しします。



5 チャンネルごとにプログラムの種類と番号を設定する。

5-1 各チャンネルの選択ダイヤルを回して選択し、

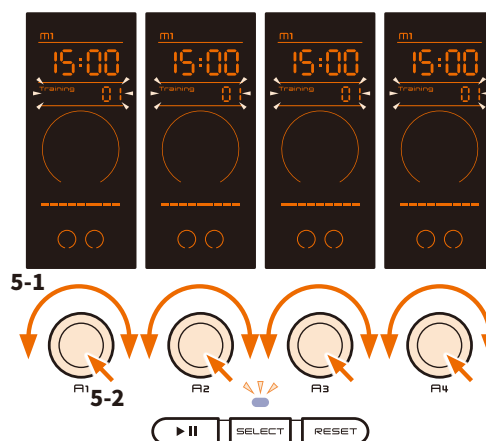
5-2 押して決定します。

- Training(トレーニング)

- Conditioning (コンディショニング)

プログラムの詳細は、メディカルプロ トレーニングブックをご覧ください。

- プログラムの種類と番号はチャンネルごとに選べます。
- 決定した内容は変更できません。再変更したい場合は、手順4の操作に従って、チャンネルを削除してから、もう一度そのチャンネルの設定をやり直してください。

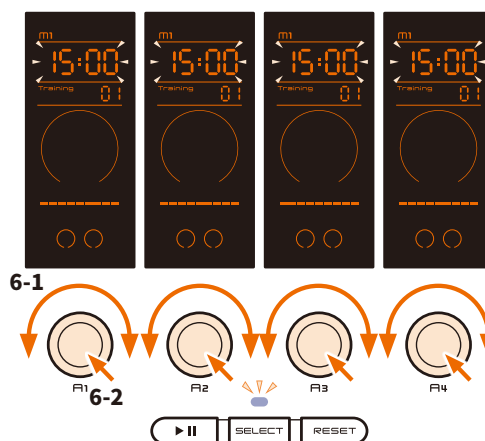


6 チャンネルごとにプログラムの時間を設定する。

6-1 各チャンネルの選択ダイヤルを回して時間を設定し、

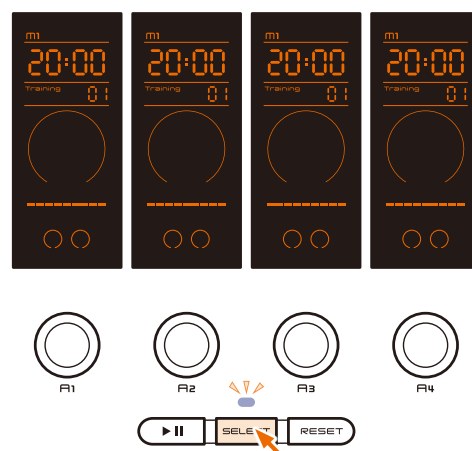
6-2 押して決定します。

- 時間は5分刻みで設定できます。設定できる時間の長さはプログラムごとに異なります。詳しくは、メディカルプロトレーニングブックをご覧ください。

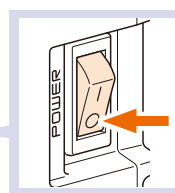
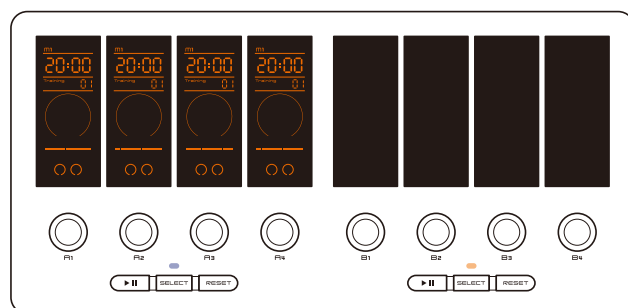


7 SELECT ボタンを約2秒長押しする。

- ランプが緑色点灯します。



8 本体の主電源スイッチを OFF(○)にする。



- 本体の主電源が切れます(画面：消灯、ランプ：消灯)。
- 一度主電源を切ること、メモリ編集した内容が本体内部で登録されます。
- 主電源を切るまでは、メモリ登録の操作をしていない側(この説明手順ではB側)でメモリを呼び出すと編集前の設定内容が呼び出されます。

お手入れする

メディカルプロ専用ベルト

- ・専用ベルトは電極部に傷や破れなどの破損が出たら交換してください。

■汗などを拭き取る(日常のお手入れ)

電極用ケーブルを外してから、水で濡らして固く絞った布で、専用ベルトに付いた汗や汚れを拭き取ってください。

- ・シンナー・ベンジン・アルコールなどでは拭かないでください。

■手洗いする(汚れやにおいが気になる場合)

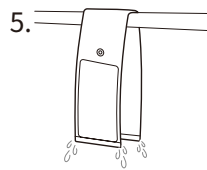
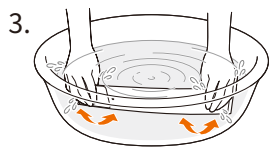
電極の損傷などを防ぐために、専用ベルトを洗う際は、必ず手でやさしく振り洗いしてください。

手洗いの際は、以下の点にご注意ください。

- ・手洗い時、布地どうしのもみ洗い、こすり洗い、ネジリ絞りはしないでください。
- ・電極部を折り曲げないでください。
- ・洗濯機、乾燥機は使用できません。
- ・製品の特質上、色落ちする場合があります。他のものと一緒に洗わないでください。
- ・衣類用の中性洗剤で洗ってください。
- ・塩素系漂白剤、酸性洗剤、柔軟剤などは使用しないでください。
- ・直射日光を避けて陰干ししてください。
- ・アイロンはかけないでください。



- 1 電極用ケーブルを外す。
- 2 面ファスナーを留める。
- 3 中性洗剤を溶かした水またはぬるま湯に専用ベルトを入れ、手で持った専用ベルトを水の中で前後に振るよう動かして振り洗いする。
- 4 水道水でよくすすぐ。
- 5 風通しの良い室内で陰干しする。



メディカルプロ専用ジェルパッド

- ・長時間または頻繁にお手入れをしないでください。粘着面(ジェル面)が傷んで、寿命が短くなるおそれがあります。
- ・専用ジェルパッドは以下の目安で交換してください。
 - 開封後2ヶ月が経過した
 - 使用回数(肌への着脱)が60回程度になった
 - 粘着面が劣化した(乾燥、異常や粘着力の低下など)

■専用ジェルパッドが汚れて貼り付きにくくなったら

- 1 指先に水滴をつけて専用ジェルパッドの粘着面(ジェル面)をこすり、汚れを取り除きます。



- 2 十分に水をきって、粘着面(ジェル面)を上にし、風通しの良い日陰で自然乾燥させます。
- 3 表面の水気がなくなるまで自然乾燥させてから、専用ジェルパッドに保管用シートを貼り付けます。

■専用ジェルパッドの保管について

- ・専用ジェルパッドを保管用シートの両面に1枚ずつ貼り付け、ウォーマーケースのポケット、もしくは専用ジェルパッドが入っていた袋に収納してください。
- ・専用ジェルパッドは放置しないでください。専用ジェルパッドが汚れて、粘着力や電気刺激が低下したり、痛みややけどのおそれがあります。
- ・汚れ、破れのある保管用シート、汚れのある袋は使用しないでください。
- ・保管の際、専用ジェルパッドは曲げたり折ったりしないでください。専用ジェルパッドが破損します。

本体、ウォーマーケース、メディカルプロ スタンド

指紋などの汚れは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

- ・ お手入れは、主電源が切れていることを確認してから行ってください。
- ・ シンナー・ベンジン・アルコールなどでは拭かないでください。
- ・ 水分がかからないようにご注意ください。
- ・ ケーブル類の差し込み口の金属部に綿棒やピン、つまようじなどを差し込まないでください。

■汚れがひどい場合

- 1 めるま湯で3～5%に希釈した中性洗剤に柔らかい布をひたし、固く絞ってから汚れを丁寧に拭き取る。
- 2 水で濡らした布をよく絞り、洗剤を拭き取る。
- 3 乾いた柔らかい布で、やさしく乾拭きする。

故障かな？と思ったら

状態	考えられる原因	対処法
電気刺激が弱い、または感じない	専用ベルト装着位置の肌が乾燥している。	専用ベルトの電極部をウェットシートで湿らせる。
	レベル設定が低い。	施術を受ける方に刺激の強さが適切か確認しながら、各チャンネルの選択ダイヤルを回してレベルを調整する。
ピリピリした刺激を感じる	専用ベルト装着位置の肌が乾燥している。	専用ベルトの電極部をウェットシートで湿らせる。
	寒く、乾燥した環境で使用している。	使用場所を暖かい環境に変更する(特に冬場などの寒く、乾燥した環境では肌が乾燥しやすくなり、電気刺激をピリピリと感じる原因となる可能性があります)。
スタートできない	肌を検知していないチャンネルがある(●表示が点灯)。	●表示が点灯したチャンネルで以下を確認する。 ・ 専用ベルトが全面肌に密着しているか ・ 専用ジェルパッドが肌から浮いていないか ・ 電極用ケーブルが専用ベルト、専用ジェルパッド、本体の電極用ケーブル差込口に正しく接続されているか 専用ベルトが肌に密着していて●表示が点灯する際は、専用ベルトの電極部をウェットシートで湿らせる。
	設定を完了できていないチャンネルがある(■表示が点灯していないチャンネルがある)。	■表示が点灯していないチャンネルの設定を完了させる(21 ページ、23 ページ)。
プログラムが途中で止まる	プログラムの途中で肌を検知できなくなったチャンネルがある(「E0」が表示)。	画面に「E0」が表示されたチャンネルで以下を確認する。 ・ 専用ベルトが全面肌に密着しているか ・ 専用ジェルパッドが肌から浮いていないか ・ 電極用ケーブルが専用ベルト、専用ジェルパッド、本体の電極用ケーブル差込口に正しく接続されているか 専用ベルトが肌に密着していて「E0」が表示される際は、専用ベルトの電極部をウェットシートで湿らせる。 「E0」表示が消えたら、▶ ■ ボタンを押してプログラムを再開する。
画面にエラー番号が表示される	E1 └ E6 本体が内部エラーを検知した。	本体の主電源スイッチをOFF(○)にし、再度主電源スイッチをON(●)にする。 それでもエラー表示が消えない場合は、取扱説明書裏表紙の二次元コードから、(株)MTGのWeb問い合わせ先にご連絡ください。
	E7 ・ E8 外部送信エラーを検知した。	通信ボックスと本品の電源を入れ直す。 それでもエラー表示が消えない場合は、取扱説明書裏表紙の二次元コードから、(株)MTGのWeb問い合わせ先にご連絡ください。
本体、スタンドがぐらぐらする	ネジに緩みがある。	11～12 ページを確認して、各部のネジを締め直してください。

主な仕様

商品名	SIXPAD MEDICAL PRO (シックスパッド メディカルプロ)
品番	SE-CP
製品寸法	約500×243×40mm(本体のみ) 約500×1100×420mm(スタンド、ウォーマー ケース取付時)
質量	約2.9kg(本体のみ) 約16.0kg(スタンド、ウォーマーケース取付時)
材質	■本体：ABS樹脂、アクリル樹脂、アルミニウム ■ウォーマーケース：ABS樹脂、PVC、ナイロン ■メディカルプロ スタンド：アルミニウム、鋼 ■メディカルプロ専用リモコン：ABS樹脂 ■専用ベルト：ナイロン、EPDM ■専用ジェルパッド：アクリル系ポリマー
同梱品／消耗品／ 付属品	■同梱品 本体(1)、ウォーマーケース(1)、ACアダプター (1)、ACケーブル(1)、ウォーマーケース用ケー ブル(1)、電極用ケーブル(8) ・メディカルプロ専用リモコン リモコン(2)、ラベルシート(2) ・メディカルプロ スタンド スタンド柱(1)、台座(1)、キャスター (ストッ パーなし)(2)、キャスター (ストッパー付き) (2)、アダプターホルダー (1)、コードクリッ プ(3)、ネジ(10)(本体用、ウォーマーケー ス用、アダプターホルダー用共通)、ナット(4)、 スプリングワッシャー (4)、平ワッシャー (4) ■消耗品 メディカルプロ専用ベルト(S)(4)、メディカ ルプロ専用ベルト(L)(4)、メディカルプロ専用 ジェルパッド(16)(1袋2枚入)、メディカルプ ロ専用ウェットシート(1) ■付属品 スパナ(大)(1)、スパナ(小)(1)、取扱説明書(本 書)(1)、セットアップガイド(1)、お試用電 池(単4形アルカリ乾電池)(4)
無線通信機能	■Wi-Fi 規格：IEEE802.11b/g/n 使用周波数帯域：2.4GHz 帯 暗号化方式：WEP、WPA、WPA2 通信距離：約10m ■Bluetooth バージョン：Bluetooth Low Energy Ver.4.2 通信方式：2.4GHz band FH-SS 対応プロファイル：Device Information Service 通信距離：約10m
定格(ACアダプター) 入力／出力	INPUT：AC100～240V 50/60Hz 2.5A OUTPUT：DC12.0V 7.5A 90.0W
使用電池(専用リモ コン)	単4形アルカリ乾電池 4本 (専用リモコン1台につき2本)
製造元	株式会社MTG(日本) 原産国：中国

※ 本品の性能向上のため、仕様の一部を予告無く変更する場合がありますのでご了承ください。

廃棄方法

本品は株式会社MTGへご返却ください。詳しくは、営業担当者へご連絡ください。

- 交換後の消耗品(使用済みの電池や、専用ベルト、専用ジェルパッド、ウェットシートなど)は、各自自治体が指定している廃棄方法に従って廃棄してください。

株式会社 MTG

<https://www.mtg.gr.jp>

【お客様相談室】MTG 製品のお問い合わせ・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記からお問い合わせください。

